

# 1.2万人の市民アンケート 維新の政策に批判がどっさり

1万2000人から声が寄せられた「市民アンケート」では、  
維新がすすめる2つの政策「大阪都」構想と  
「カジノ(賭博)」推進にNO!が突き付けられています。

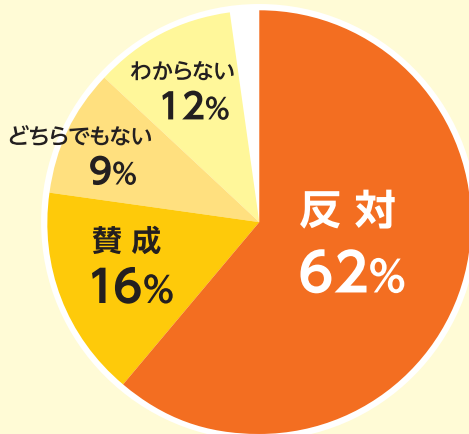
## 「大阪都」構想

「大阪都」構想反対 **62%**

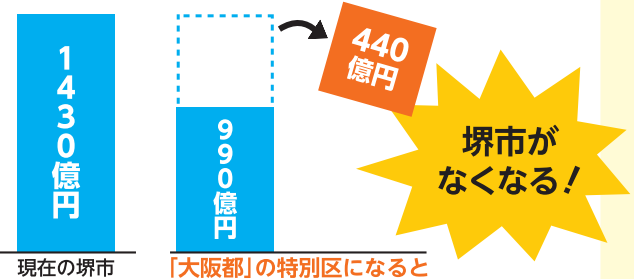
「大阪都」構想=税金「まきあげ」「ムダづかい」の堺つぶし

「大阪都」構想のネライは、大阪市や堺市を廃止して、その権限や財源を吸い上げ、カジノ誘致をはじめ「1人の指揮官」でやりたい放題の体制をつくることです。

「大阪都」について



「大阪都」構想は、堺市民の財源(税金など)約440億円(年間)が府に吸い上げられる仕組みです。

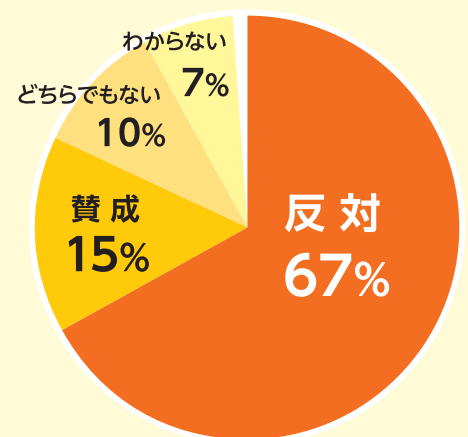


## カジノ推進・大阪誘致

堺市民アンケートでキッパリ  
反対 **67.2%**

「堺の成長」の決め手は、「維新」大阪府政・市政がすすめるカジノ(IR)や万博だといっています。しかしカジノについての堺市民の思いはキッパリ反対です。カジノ(賭博)は何も新しい生産物を生みだしません。人の不幸の上になりたつものです。

カジノについて



時事通信社調査でも (全国 2017.7実施)

「身近にカジノ」反対 **66.8%**

「反対」の理由は…  
治安の悪化、  
青少年に悪影響

## 元維新 黒瀬氏、市議辞職! 問われる 元維新 小林よしか市議

8月9日、政務活動費不正問題が問われた黒瀬大氏(元維新)が辞意表明。市議会での告発と市民がすすめたりコール署名運動の力です。

残る1人、小林よしか氏(元維新)はまだ居座っています。辞職勧告決議案に反対した維新の態度も問われます。

8月14日の  
MBS「VOICE」



小林市議が登場しましたが、「辞職しない」。市民はあ然としています。